

経営概況

2022年3月期 第1四半期の業績

当第1四半期連結累計期間（2021年4～6月）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。感染の動向が内外経済を下振れさせるリスクおよび金融資本市場の変動等には、引き続き留意する必要があるものと考えられます。

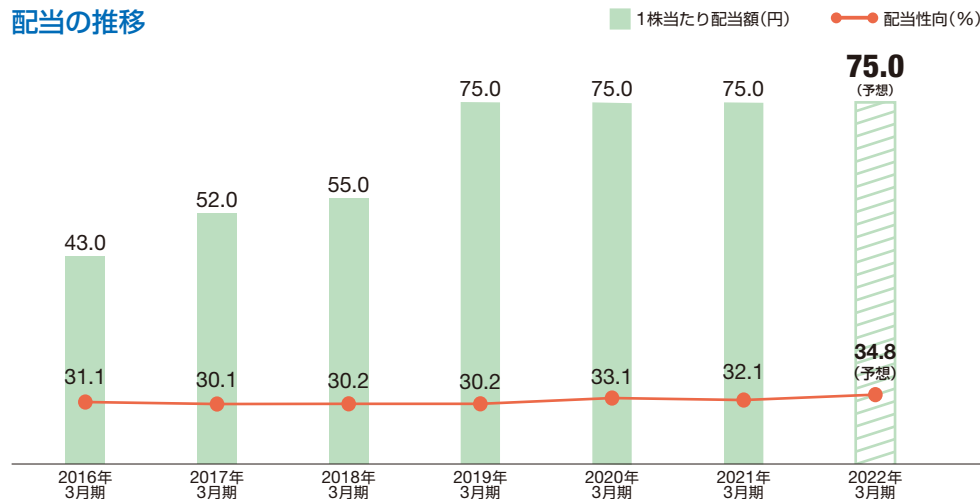
当社グループ（当社、連結子会社および持分法適用会社）の主な事業分野である携帯電話等販売市場では、5G（第5世代移動通信システム）対応端末が徐々に普及し始めております。また、通信事業者各社の料金値下げ等により市場が活性化しております。一方で、オンライン専用プランの提供が2021年3月に始まり、店舗の役割および競争環境に大きな変化が起こっております。

このような事業環境下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の携帯電話等販売台数（以下、「販売

台数」といいます。）は、102万台と前年同期を大幅に上回りました。前第1四半期連結累計期間（2020年4～6月）においては、1度目の緊急事態宣言により店舗の時短営業や休業、一部業務の取扱制限等の措置が講じられていたことに加え、2020年11月に㈱TFモバイルソリューションズを子会社化（2021年2月に吸収合併）したことにより店舗数が増えたことなども、販売台数の増加に寄与しております。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高は1,111億73百万円（前年同期比45.7%増）、営業利益は31億99百万円（同39.2%増）となりましたが、カード退蔵益の認識額が前年同期に比して大幅に減少した結果、経常利益は48億76百万円（同3.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は32億24百万円（同5.1%減）となりました。

配当の推移



※22/3期（予想）の配当性向は、22/3期末における期中平均株式数（予想）に基づき算出しております。

第1四半期連結業績ハイライト



※「収益認識に関する会計基準」遡及適用後の金額を記載しております。
(遡及適用前の売上高：2021年3月期第1四半期829億円、2021年3月期通期4,508億円)